

フリーチョイス

福島県を調べよう

発展

解答

組

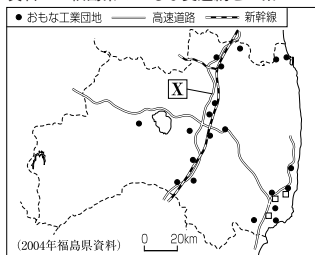
番 名 前

① 福島県の工業 ★福島県の工業の特色がわかりますか。

右の資料を見て、次に答えなさい。

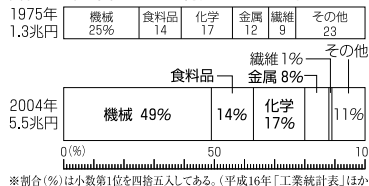
- (1) 資料1のⅩの高速道路を、何といひますか。 ➡ 東京～青森を結ぶ。
- (2) 資料1のⅠの地域は、ある鉱産資源の産地であった。この鉱産資源を、次から一つ選びなさい。 ➡ 常磐地方。
[石油 石炭 鉄鉱石 銅]
- (3) 資料1の工業団地は、どのようなところに集まっているか、簡潔に書きなさい。

資料1 福島県のおもな交通網と工業



- (4) 次の数値は、資料2の2004年の内訳である。この工業製品の順に、資料2の2004年の帯グラフを、完成させなさい。

資料2 福島県の工業出荷額と内訳の変化



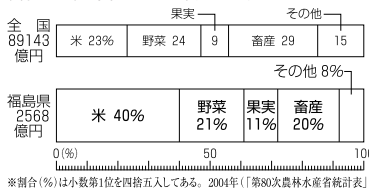
- (5) 資料2の1975年と(4)の2004年を比較し、工業出荷額の変化を簡潔に書きなさい。

② スキルUP 作図&文章記述にチャレンジ

福島県の農業 次の地図と資料を見て、各問いに答えなさい。

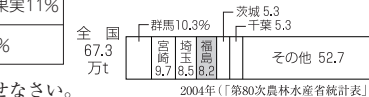
- (1) 地図のAとBの盆地を、何といひますか。 ➡ 猪苗代湖が目じるし。

資料1 福島県と全国の農業生産額の内訳



- (2) 右の表の数値は、資料1の福島県のものである。この農産物の順に、資料1の福島県の帯グラフを、完成させなさい。

資料2 ある野菜の県別生産額の内訳



- (3) (2)の作図後の資料1を見て、全国と比べて福島県の農業の特色を書きなさい。
- (4) 資料1から、地図のAの盆地で生産がさかんな農産物を、一つ選びなさい。
- (5) 右の数値は、地図のBの盆地を中心に、福島県で生産されているおもな果実の生産額である。これらの果実が、福島県の果実生産額のうちの何%をしめているか、解答らんのだ円グラフを完成させなさい。(小数第1位を四捨五入する)
- (6) 資料2の野菜を、右から選びなさい。 [トマト きゅうり なす レタス]

① (8点×5)

- (1) 東北自動車道
- (2) 石炭
- (3) (例)新幹線や高速道路沿い。
- (4) (左の資料2にかく)
- (5) (例)機械の割合が大きく増え、金属や繊維が減った。

② (8点×3 (2)～(5)は各9点)

- A 会津盆地
- B 福島盆地
- (2) (左の資料1にかく)
- (3) (例)米と果実の割合が高い。
- (4) 米
- (5)
- (6) きゅうり

スッパリ解決!

- ① (1) 東北自動車道や東北新幹線の開通によって、東京都との結びつきが強まっている。
- (2) 動力源が、石炭から石油に変わってから、この地域は臨海工業地域に生まれ変わった。
- (3) トラック輸送の発達で、内陸の都市郊外にも、工業団地が造成されている。かつて農地だったところを工業用地にし、また、労働力も豊富なため、多くの工場が東北各県に進出してきている。

これもマル ① (3)

(例)高速交通網が発達している周辺。

これもマル ① (5)

(例)1975年に比べて、2004年は工業出荷額が4倍以上になった。

- ② (1) Aの盆地は稲作、Bの盆地の扇状地では果樹栽培がさかん。
- (4) 福島県は、日本の穀倉地帯とよばれる東北地方のなかでも、米づくりがさかんである。
- (5) りんごは $83 \div 275 \times 100(\%)$
- (6) 中通りの、岩瀬地方などで栽培がさかんな野菜。

これもマル ② (3)

(例)米の割合が多く、野菜や畜産の割合が少ない。

作図をマスター!

答えはおもて面にあるよ!

しっかりCheck! の答え

- ①阿武隈川
- ②越後山脈
- ③磐越自動車道
- ④過疎(過疎化、過疎地域)
- ⑤IC工場

右の表は、福島県とその周辺の6県について、全国の米の収穫量に占める割合を示したものである。また、地図には、表の7県のうちの3県について、表をもとに4段階に分けた凡例に従って、模様が書き入れられている。地図にかき入れられていない4県を、表をもとに凡例に従って、模様をかき入れなさい。

全国の米の収穫量に占める7県の割合(2005年)

県名	米(%)
福島	4.9
宮城	4.7
山形	4.7
茨城	4.7
栃木	4.1
群馬	1.1
新潟	7.2

(「第80次農林水産省統計表」)

